



●名鉄刈谷市駅前地区まちづくり協議会 全体会を開催しました



令和4年度全体会の様子

9月14日(火) 17:00 から中部市民館にて全体会を開催しました。16名の権利者の皆様にご参加いただきました。

全体会では、街区別共同化部会の状況報告を行いました。また、刈谷市より当刈谷市駅周辺の「地区整備の基本方針」について説明していただき、URリンクページより今後定めていく予定の「まちづくりプラン」のイメージについて、他地区参考事例の紹介を行いました。

協議会の議題

1. 街区別共同化部会の状況報告について
2. 刈谷市駅前地区の整備方針について (刈谷市より)
3. その他

1. 街区別共同化部会の状況報告について

●開催日時

・A街区

日時：6月30日(木) 18時～19時

・B～D街区

日時：8月9日(火) 17時～18時、18時～19時

●主な内容

- ・事業手法について
- ・今後の進め方について
- ・その他意見交換



2. 刈谷市駅前地区の整備方針

●地区整備の基本方針について (抜粋)

【にぎわい軸】

- 刈谷市駅と銀座地区を結び、**亀城公園までつなぐ軸を「にぎわい軸」として、歴史・文化を感じられ、にぎわいのあるまち**を目指す

【駅前エリア】

- 地域住民や来訪者の利便性を向上させる施設を整備する
- 円滑な交通形態への改善を図るため道路の整備を進める
- 交通結節点としての機能強化を行い、駅利用者等の利便性と安全性の向上を図る
- 歴史文化交流ゾーンの玄関口として、既存の寺院や公園を活かした空間や景観づくりを目指す
- 老朽建築物の更新を進め、防災性の向上を図る



●刈谷市の支援内容

①駅前広場と街路の再整備

- 駅前広場利用と通過交通を分離する。
- 市道（下屋敷線）から県道（半城土広小路線）への交通を主動線、県道（中町線）を従動線と整理する。
- 再開発に合わせた整備（無電柱化、景観、バリアフリー等）の検討を行う。

②優良建築物等整備事業補助金の拡充

刈谷駅、刈谷市駅周辺の重点整備地区内で市の定める評価項目を満たした事業の補助金を最大 1.15 倍に拡充とします。

③まちづくりプランの作成

今後の各共同化部会や検討会での駅前広場や街路等の公共施設に関する要望を令和4年度中に作成する「まちづくりプラン」に反映していきたいと考えております。

3. その他（協議会での質疑事項）

質問：従道路としてにぎわい軸となる中町線はアスファルトではなくインターロッキングやレンガなど歴史を感じられるような仕上げにして欲しい。

回答

当地区は歴史と文化を感じるまちを目標に掲げているため、歴史が感じられるような舗装の仕上げも考えていきたいと思えます。

本ニュース・活動に関するご質問、ご意見などございましたら、下記までご連絡ください。

《問い合わせ先》

名鉄刈谷市駅前地区まちづくり協議会 理事長 伊藤節夫（ジュエリー伊藤）

TEL：0566-21-3124